



目に見えてない大切な物を見る努力を!

ちほうまじ
カミシマ
ジツく
ツク

いや最前より家名の自慢ばかり
申しても、ご存じない方には、
正直の胡椒のぬ呑み白河夜舟

この筆、第一の奇妙には舌の回る
ことが、錢ゴマが裸足で逃げ
る・・・(うひらう売りの口上より)
地方創生論のまやかし
我が国の少子高齢化が深刻に
なつきました。この話は今に
始まつたことではなく、ずっと
ずっとと言われ続けてきましたが、
やはり今になつても同じことを
言い続けています。
先日の新聞報道に、日本創成
会議が、東京圏の高齢化問題は
日本全体に影響するので、東京
圏の七十五歳以上の高齢者を、
受け入れ余力のある地方へ分散
移住させる提言を発表した、と
ありました。愛媛県内では、松
山や新居浜などが余力ありとさ
れました。松山や新居浜は
引き合いに出され、首長の手腕
が褒められた気がしてんまり
なのかな?
地方の実情からして、こんな
馬鹿げた話が地方創生の切り札
みたいに言われて、地方は喜ん
でいられるのかな? 何だか地
方の文字が間違っているように
見えて仕方ありません。

創成会議は中央省庁の事務次
官経験者や産業界の代表、大学
教授などで構成された、あたかも
ミニッポンの頭脳そのもののよ
うな印象をもたれます。果た
してそうなのでしょうか?
同会議は昨年、あと二十五年
もすれば二十代、三十代の女性
が半減し、日本の自治体の五割

木を見て森を見ない/森を見て木を見ない

木を見て森を見ない/森を見て木を見ない
やよみ亭 映画研究会
無料6月15日(月)夜7時~
どなたでも覗きにどうぞ
エクソダス:神と王
約聖書の出エジプト記に登場する、モーゼのエピソードをベースにした作品。
紀元前のエジプトを舞台に、王家の養子として育てられた男モーゼがたどる奇運命と壮絶な戦いを活写する。

学者先生方がいつも賢いとは
かぎりません。あるときは賢く
ても、あるときはその真逆な
が世の常。東京圏の高齢者を地
方にシフトして東京圏の問題解
決をはかる案など、まさにそれ
だというほかありません。むろ
ん「東京圏の高齢化問題は日本
全体に影響する」と述べる創成
会議座長の言葉を借りるなら、
財政豊かな東京圏の問題を地方
に肩代わりさせれば日本全体に
影響をすることは違いないです。

補助線を引いて見てみよう
木を見て森を見ない、は大所
高所から物事を判断しない意味
合いに使われますが、実は、森
作業はコンサルにやつてもらう
と座長が明言するなど、なんだ
かなー、というのが現実です。
有識者を集めた初会議で、その
手順にしたがい戦略会議な
ど立ち上げてはいますが、町内
に補助線を引いて見てみよう
が聞こえてくる。少し前まで、
庭の葉っぱに一円玉ほどのあ
まガエルが住んでいた。きれい
な黄緑色で、あまりのかわいさ
につかんだらピュッとおしつ
こをかけられた。それに驚いた
のか、仲間と合流したのか、姿
が消えた。

私は中学二年の理科の授業で
カエルの解剖をした。その頃は
田んぼに囲まれたのどかな時
に何の問題もなかつた。放課後、
ガエルは、「ホルマリンが効か
ん!」と先生の一言で却下。
ホルマリンをかがされて動か
なくなつた殿様ガエルを板に
は・・・。
「夏の思い出」

男子はブリキのバケツ片手に
意気揚々と出かけた。大きい方
がいいだろうと捕まえた食用
ガエルは、「ホルマリンが効か
ん!」と先生の一言で却下。

ホルマリンをかがされて動か
なくなつた殿様ガエルを板に
は・・・。
これが誰か? これが誰か?

時間が流れ息子の時は、カエ
ルの調達が困難となつたのか、
匹もの殿様ガエルの運命
は・・・。

時が流れ息子の時は、カエ
ルの調達が困難となつたのか、
匹もの殿様ガエルの運命
は・・・。

これが誰か? これが誰か?

また、國の創成総合戦略の定
める手順にしたがい戦略会議な
ど立ち上げてはいますが、町内
に補助線を引いて見てみよう
が見ても木を見なければ、物事
の本質は掴めないのでないか。
どうでしょうね。我々は日頃、
物事に補助線を引いて現象を見
ることが、少なすぎるのではないか
でしょうか?

きどぐちかー
青木 喜代子

木を見て森を見ない、は大所
高所から物事を判断しない意味
合いに使われますが、実は、森
作業はコンサルにやつてもらう
と座長が明言するなど、なんだ
かなー、というのが現実です。
有識者を集めた初会議で、その
手順にしたがい戦略会議な
ど立ち上げてはいますが、町内
に補助線を引いて見てみよう
が聞こえてくる。少し前まで、
庭の葉っぱに一円玉ほどのあ
まガエルが住んでいた。きれい
な黄緑色で、あまりのかわいさ
につかんだらピュッとおしつ
こをかけられた。それに驚いた
のか、仲間と合流したのか、姿
が消えた。

私は中学二年の理科の授業で
カエルの解剖をした。その頃は
田んぼに囲まれたのどかな時
に何の問題もなかつた。放課後、
ガエルは、「ホルマリンが効か
ん!」と先生の一言で却下。
ホルマリンをかがされて動か
なくなつた殿様ガエルを板に
は・・・。
「夏の思い出」

男子はブリキのバケツ片手に
意気揚々と出かけた。大きい方
がいいだろうと捕まえた食用
ガエルは、「ホルマリンが効か
ん!」と先生の一言で却下。

ホルマリンをかがされて動か
なくなつた殿様ガエルを板に
は・・・。
これが誰か? これが誰か?

これが誰か? これが誰か?

これが誰か? これが誰か?



苦勞の「たていし」

今度は海外へ渡航か?

生名村時代に建造されたフェリー「た
ていし」。2013年、糸魚川市に売却された。

最近その「たていし」が、再びプロー
カーに売却されていたことがわかった。

目撃者の談によると、尾道のヤードで
補修され、その様子から海外へ再売却さ
れるのではないかという。思えば温和し
い「たていし」は故郷では、合併と生名
橋架橋のあたりでもみくちゃにされた印
象が強い。そして、本来果たせたはずの
役割を、そもそもその設計思想とはかけ離
れた環境のもとに売られたことで果たせ
ず、おそらく環境に適応できないと判断
され、再びの身売りとなつたのだろう。
次の寄港地はどこかはしらぬが、せめて
大事にされ、十分な働きの出来るところ
であればいいがなと、思う。

やよみ亭 出よう会
・地区のお年寄り達の交流会です。毎月第2火曜はや
よみ亭・第3火曜は弓削土生集会所で開催しています。
●6月は9日(やよみ亭)と16日(土生集会所)
●7月は14日(やよみ亭)と21日(土生集会所)
お問い合わせ NPO法人 頼れるふるさとネット
電話 0897-72-9188(事務所)まで



弓削通信

カズウクス

2015.6.15 №61 (通巻 188) Since 1991.6

発行者 平山和昭 0897-77-3072
 〒794-2509 愛媛県越智郡上島町弓削土生 318-2
 メール yuguru3@ocn.ne.jp
 フェイスブック http://www.facebook.com/kazuaki.hirayama
 ブログ http://blogs.yahoo.co.jp/yuguru_fish

海員組合を創った男・探訪

濱田國太郎を顕彰する会（参加自由）
 【毎月 25 日 13 時～。生名中央公民館 2F で開催】
 (14)

日本海員組合（現・全日本海員組合の前身）をつくった濱田國太郎は、我が町の旧・生名村出身です。

当会は、戦時中資源の枯渇に悩む政府により発せられた「金属類供出令」で、国に持ち去られた國太郎の銅像の復活をはたし、瀬戸内海の寒村ながら船員の地位向上を勝ち取ることで、我が国の近代化に貢献した國太郎のことをよく知ってもらおう。地域の誇りとして再発見しよう、という趣旨で発会したものです。

実は國太郎について、郷里の人ですらよく言わない面もあります。彼の並み外れた剛毅さ、行動力などによって、多くの誤解も理解もないまぜになった事情があるのだと思います。我々は、自らの理解を超えた行動をする者を、ややもすれば訳のわからぬ者として排除しがちです。



◎このたび「顕彰する会」のシンボルとして
 旧・海員組合旗を摸した団体旗をつくりました。

江戸から明治へ、明治から大正・昭和へ、めまぐるしく世界と共に動いていったニッポン。その波間にあって、しっかりと船員の地位向上という目標を見失わなかつたのが國太郎です。

さて 3 月の月例会では、銅像をどう復活させてゆくのか具体的な検討に入ることが決しました。一口に銅像と言つてもいろいろあります。どういうものを、どういう方法で、と言う具合に。顕彰会のメンバーが増えることも課題ですので、目に見える活動を目指します。

※「濱田國太郎を顕彰する会」では『海父・濱田國太郎-海員組合を創った男』（村上貢著）の貸し出し又は販売をします。☎事務方 090-8247-5279 まで。
 上島町弓削「せとうち交流館」の書架にもあります。

◆議会は要らないか
 議会無用論があちこちで語られます。本来選挙で選ばれた議員なら、住民にとって最もよいことは何かという事が立脚点であるはず。しかし、そうして選ばれてきた議員で構成する議会が、別に無くともよいではないかと言われるなら、議員にとっては残念なはずです。しかし、そればかりすればいいだけだ、ということになるでしょう。議員にとつて「しつかりする」とはどういうことでしょうか。

◆弱い議会を巧みに活用
 議会そもそもその成り立ちは、ときの権力の、住民にたいする施策の是非を問うためにあります。しかし実は、政体が民主制であれ共和制であれ、連邦制であれ、いや王政であつたとしても、権力はその行使を、膝下の議会で議論を通過したので正當だと言つて民衆に強要できたのでした。善政は言うに及ばず悪政ですら、議会が認めた、つまり独断専行ではないぞえ、と。



(29) 議会議員 平山和昭

議員は、つまりは有権者を映す鏡ではないのか？



【写真説明】2015年5月21日、新設の「魚島地域交流センター」で、議会初めての、地区住民と町議会との懇談会が開催されました。

◆議会とは何か、あるべき姿とは
 末端自治体の議会にあつても議会とは非は非と言つては、議員の議見を議員同士が戦わせる場が眞の議会の姿であるはずです。議員提案を提出する側、つまり理事者、執行部に、その根拠にならぬ皮肉な現状なのです。

◆本物の強い議会にしたい
 議会の意志とは、議員間で討議、協議、議決のすえ決定したこと。これを指し、それが最終的に有志に添わぬ決定をする議会（議員）、あるいは理事者を、住民はいつでも手続きにしたがうと考え方です。ところが現実は、議員と理事者の対決、対立と長い間、多くの地

議会は運営されきました。議会が無ければダメだということになるには、議員個々が能力を高め、「強い本物の議会」になるほかありません。

◆議会基本条例の目指すもの
 これまで今わが町の議会が取り組んでいる議会基本条例の制定について、何度か現況をお伝えしてきました。議会基本条例の目指すところは、結局のところ議員間討議をいかにして実現するかにあります。議会基本条例の制定が必要であること自体が、議会の形骸化が現実であると、議会自らが自覚した結果ですと、笑えない冗談のようなことを申し上げねばならぬ皮肉な現状なのです。

方議会は運営されきました。議会が無ければダメだということになるには、議員個々が能力を高め、「強い本物の議会」になるほかありません。



「わたしアンテナ」の筆者紹介

今号からフェニックス B面のコラムは、今治市大三島在住の黒川美樹さんが担当します。黒川さんは、新潟県の出身。写真家であり「わたし農園」共同代表。

2011年、夫の故郷である今治市に移住。子育てをしながら農業と地域おこし活動をしています。本年の弓削通信フェニックス3月15日号でも紹介しました。

三月号でお邪魔しました黒川美樹です。今号よりコラム担当させて頂くことになりました。よろしくお願いいたします！
 私は大三島に住んでいますが、引越ししてきた当初も住んで数日後には道の駅でフルタイムで働きだしました。（末っ子の小学校入学より先に：）全く知らない土地で観光案内をする勉強のために、休みの日は島やしまなみ海道を自分の足で巡り、

「実家」的感覚です。同じように政治活動も突如始まりましたが、この数ヶ月の間は減りましたが、今や大三島の一年経つ頃には地元の人も知らない事を知る程に（笑）。その後、夫の農業を手伝うため頻度

「この小さな地域が変わらないわ！」
 「暮らしは政治の上に成り立つ」とお陰様で逆に奮起しました。その事を改めて皆さんと一緒に共有していきたいです。

始まりはいつも突然に

黒川みき



(大三島・宮浦風景)

